

2022年9月23日（金・祝） 1954年3月1日・米ビキニ水爆実験被災事件

久保山愛吉氏追悼焼津行動に参加しましょう！

I. 墓前の誓いのつどい（10:00～11:00）

◆弘徳院にて 有志による献花・墓参
※墓参行進は実施しません。

II. 9・23 焼津のつどい

（13:30～15:00 開場 13:15）

【会場】焼津公民館 3 階大会議室（定員 100 名）

（隣接する第 1 会議室も借りてあります）

焼津市本町 5 丁目 6-1 焼津市役所より徒歩 10 分
焼津公民館駐車場（一部使用可能 70 台程度）

【内容】

◆開会あいさつ（情勢報告もかねて）

木藤 功・静岡県原水協理事長

◆来賓あいさつ 中野弘道焼津市長

◆文化行事 民謡の宝華会 会主 岩崎明宝さん 志田 剛さん
津軽じょんがら節、沖縄民謡などを披露します

◆特別発言 東富士基地の近況、自治体意見書採択、
原水爆禁止世界大会などの発言を予定

◆会場からの自由発言

◆閉会あいさつ 成瀬 實 3・1 運営委員会代表

※コロナ感染防止を徹底して行います。

主催：2022 年 3・1 ビキニデー静岡県実行委員会

メールアドレス antinuke@hotmail.co.jp

【連絡先】

原水爆禁止静岡県協議会 ☎054-253-1854 静岡県原水爆被害者の会 ☎053-463-9000

静岡県労働組合評議会 ☎054-287-1293 静岡県生活協同組合連合会 ☎054-253-5987



人類最初の水爆実験の犠牲者、第五福竜丸の無線長久保山愛吉さんが亡くなられて68年目の秋を迎えます。

2021年1月、核兵器禁止条約が発効され、国際法上「核兵器」が違法化されてから一年半が過ぎ、6月には締約国会議が開催され、ウイーン宣言と行動計画が採決されました。しかし、唯一の被爆国である日本はこの条約に署名も批准も行っていない。

その中で、日本政府に核兵器禁止条約に参加をよびかける「禁止条約参加署名」の取り組みが始まり、県内では、2021年2月に、署名推進静岡県連絡会が結成され、運動は前進してきています。また、自治体による「日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書」採択の運動も進んでいます。

今年も、9・23焼津行動は、コロナ禍の開催となり、規模を縮小してのとりくみとなりますが、久保山愛吉さんをはじめ被ばくの影響で亡くなった第五福竜丸乗組員の方々のご冥福をお祈りし、原水爆禁止世界大会の諸決議を實踐し、「禁止条約参加署名」を大きく広げ、自治体には「日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書」で日本政府に核兵器禁止条約への参加を促し、2023年3・1ビキニデーの成功をめざすとりくみとして、みなさんの参加を心から訴えます。

原水爆の被害者は、私を最後にしてほしい

久保山愛吉

ヒバクシャとその遺族が生きているうちに、
一発残らず核兵器をなくしてください

久保山すず

よびかけ

